

アメリカの狙いは「北朝鮮」ではなく「中国」! ? 「韓国」からアメリカ軍属や ビジネスマンが逃げ出したら 「朝鮮半島有事」の可能性あり!

日本海『北陸沖』で アメリカ軍と日本の 自衛隊が共同訓練

北朝鮮がミサイルをポンポンと打ち込んでいる日本海。

そのミサイル落下地点のすぐ近く。

アメリカ海軍の「カールビンソン」と「ロナルドレーガン」の原子力空母が2隻、その艦載機F A 18戦闘攻撃機。

日本の海上自衛隊の護衛艦「あしがら」と「ひゅうが」(ヘリコプター搭載) 2隻。日本の石川県・小松基地所属の航空自衛隊の戦闘機F-15が参加して日本海北陸沖での初めての共同訓練を実施した。

効果は《はなはだ疑問》

日本とアメリカとの同盟関係、強固な軍事連携を示し、北朝鮮のミサイル発射による挑発をけん制するのが目的というが、果たして効果があるのか多いに疑問だ。

なぜなら、お隣の国「韓国」には同じ「朝鮮半島人」が住んでいる。

「北朝鮮」も「韓国」も本来は「朝鮮半島人」だ。中には親兄弟、肉身在「北朝鮮人」と「韓国人」として引き裂かれて、生活しているケースも少なくないのだから、朴槿恵(パク・クネ)大統領が弾劾、罷免、逮捕、拘禁されているあたりを見ても、「朝鮮半島人」は常識や法律では判断できない超法規がまかり通る人たちであることがわかる。

こういう人たちは正常な思考をもっていうとは、とても思えなく、さらにその上、子供の頃から間違った歴史を教育の現場で刷り込まれているのだから哀れなものだ。

当時を知っている「お年寄り」が「日本統治時代は良かった」と、口を滑らせたら30代の男に殴り殺された、という事件すらあった。

事実をゆがめ「大バカ大統領」と言われた盧武鉉大統領は「日本統治時代に親日で経済的に成功した人の財産を国が没収するという馬鹿な法律を作ってしまう」。

つまり、「親日は悪いことだ」という法律を作るのだ。法律が作られていない時代に遡って財産を没収するというのだから無茶苦茶なお話なのだ。



ミサイル発射前日の5月28日には国営朝鮮中央通信（KCNA）が、金正恩氏が対空防衛システムの試験を視察したと伝えた

「無理が通れば道理引っ込む」とはまさしくこのことだが盧武鉉大統領が自殺してからもおバカな法律は現在ただいまも生きている。

「韓国」がこの程度なのだ。

いくら脅しても 効果はない「北朝鮮」

だから、金一族の恐怖支配する「北朝鮮」がまともな反応を示すはずはない。

狂人には現実的に「拘束衣を着せる」とか、「一服盛って差し上げて、無害化する」より方法はあるまい。

北朝鮮は正真正銘のテロ国家なのだから、実力を行使する以外に静かにさせることは不可能に違いない。

むしろ、まだ脅して効果が期待できるのは「中華人民共和国」、中国だ。

南シナ海に機雷を敷設すれば、馬鹿な「南シナ海の私物化願望」はなくなるに違いない。アメリカのトランプにその度胸があるとは思えないが…。

